

令和元年度

浦添市まちづくりアカデミー第3回講座



総合計画について②

10年後前田駅周辺イメージ図

グラフィックレコード

今日の気づきカード

令和元年 11 月 18 日(月)



令和元年度 浦添市まちづくりアカデミー 第3回講座 総合計画について②

令和元年 11 月 18 日(月) 19:00～21:00

ハーモニーセンター研修室

【講座のねらい】

- 1 協働による総合計画策定の実例を学ぶこと。
- 2 10 年後のうらそえ(まち)をイメージすること。

【スケジュール】

- 1 アイスブレイクと前回の振り返り

- 2 協働による総合計画策定の実例から学ぶ

講師 那覇市保護管理課副参事 山城 忠信さん

森の子児童センター館長 大城 喜江子さん

～ 休憩 ～

- 3 グループワーク

うらそえのまち(前田駅周辺)の 10 年後のイメージを描く。

- 4 今日の振り返り

「講座を受けて気づいたこと」カード記載と振り返り

- 5 次回講座のお知らせ

昼食・移動方法等についての確認



まちづくりアカデミー 第3回講座 前田駅周辺10年後のイメージ

まちづくりアカデミー 前田駅周辺 10年後のイメージ



まちづくりアカデミー 第3回講座 前田駅周辺10年後のイメージ



まちづくりアカデミー 第3回講座 前田駅周辺10年後のイメージ



まちづくりアカデミー 第3回講座 前田駅周辺10年後のイメージ



まちづくりアカデミー 第3回講座のグラフィックレコード

浦添市まちづくりアカデミー
第3回講座 総合計画について②

2019.11.18(月) 19:00~21:00
@ハーモニーセンター

①

おうち...

1. 協働による総合計画策定の事例を学ぶ
2. 10年後のうらやえ(まち)をイメージする

3. イスアレスク
「旅散」と「収束」

浦添のイメージ

23校 22校 27校

今日の振り返り

1. イスアレスク - 前回よりかえり
2. 協働による総合計画の策定事例から学ぶ
へ休憩へ
3. ナルワーク
4. 今日の振り返り
5. 次回のお知らせ

協働による総合計画策定の事例から学ぶ

大城 喜江子 山城 忠信

協働
まちづくりをするために「協働」する。
「協働」が目的ではない

まちづくり
まちのあり方
まちの課題をどう解決するか

市民のことばかりにしていた (那覇市)
3/5別 → 市民は分別できてなかった
ずと看板ずつつくってた
3000カ所のゴミおき場
ルール守られていなかった
分別 → 「できるはずなんだろう」 (行政内部)

情報開示
ゴミツリー、ゴミのポスター

問題提起
原因は?

市民の声
いっばい
あがってきた

モデル地区

ゴミの現状
伝えなくていけない

行政が課題解決できない
市民が主体、行政がサポートする

ゴミ
市民へ「お願いします」はおかしい

まちづくりアカデミー 第3回講座のグラフィックレコード

リサイクルプラザ

失敗
市民は分別できない
という前提で処理していた
大きなトラウマに...
ハウモって話をすることに
理解してくれた
いよいよゴミをへらすことを
考えてうごいてくれた
「3-スの会」
できないことはできない
市民がこわくなっていく
現状を共有することから

那覇市の
協働
（いよいよ課題
共有は難しく
ては楽しい）

14回
本音のこと
言えなかった

情報

関係性

信頼関係

（いよいよな
市民が
いる）

（地域に
ある
資源を
活用して
いこう）

（地域に
ある
資源を
活用して
いこう）

ゴミおき場 ③ 総合計画
市民で行政
としての
議論が
この大事

改善

半径500mの内
ゴミだっている世帯は3割
10世帯でゴミおきは
300〜500円かけていって
まわりの品人会で年々
1週間おけた。予算の
地域の人、誰がゴミを
場所も、誰に説明する
情報も...
（いよいよ
7年かか
る）

市民には力がある

課題を解決できるのは市民
パートナーとして仕事を
市民をまきこむ その気
でやる力（NPO）

（NPOの
専門性
ネットワーク）

グループワーク

『前田駅周辺を
10年後、どんなまちにした?』

④

タメトモ岩を
シンボルに
あるコース

ボウジノ
組おでり

チョウワノ
の夏

石だみ
セツビ

ようどれ
からグスク

古道を歩く

（サウズ
ムライズ
道路
人にかたい
車制限）

（キザミ
24時間
うらみ〜博物館
商店街
映画つくる
カクテル
市）

（果し
フラワーストリート
みためにおり
ゲスフ
何もせりない
キックボードストリート
セグウェイ
おりの工房
おしゃべり）

（ボウジノ
ぼうけり
かわみ
セバロ
足ば通り
川つくる
せせぎ通り
足湯）

令和元年度
浦添市まちづくりアカデミー
第3回講座



総合計画について②

今日の気づきカード

令和元年 11 月 18 日(月)



第3回講座を受けて

気づいたことは、

☆みなさん元気がいい

☆幅広い年齢層で、地域の
意見(県外の視点あり)

☆ゲーム形式で面白い
です。



第3回講座を受けて

気づいたことは、

◎課題を共有する事が

大切。

◎協働はよくおも手段

です。



第3回講座を受けて

気づいたことは、

行政の内と外の課題

です。



第3回講座を受けて

気づいたことは、

相手の立場に

なって

やさしいまちへ

です。



第3回講座を受けて
気づいたことは、

情報の共有をすることで
関係の構築につながる！
市民には力がある!!!
です。

第3回講座を受けて
気づいたことは、

浦添に古都が沢山あること
協働の大切さ

です。

第3回講座を受けて
気づいたことは、

「協働できる、協働かしたい」
と思える市民が-沢山
増えると素敵だね。

です。

第3回講座を受けて
気づいたことは、

市民には
力がある

です。

第3回講座を受けて

気づいたことは、

10年間悩んでいた協働への行政と市民の行政だけでは課題解決は難しい、市民が課題を解決する、だから協働が必ず

です。

ふに落ちた。

第3回講座を受けて

気づいたことは、

〇まちづくりのために協働する
〇そのために情報共有が大事!!

です。

第3回講座を受けて

気づいたことは、

それぞれが歩み寄って理解しあい、同じ目標を持って、すすんでいく事が協働なんだなー
ということ

です。

第3回講座を受けて

気づいたことは、

＊協働はツール
＊市民には力がある
という2つのこと

です。

第3回講座を受けて

気づいたことは、

まちづくりを語り合っていると

ワクワクする

協働にも語り合いが必要

です。

第3回講座を受けて

気づいたことは、

。まちづくりの為に協働をやる。

協働は目的ではなく、あくまでツールでということ。おねとの関係性をどうやってつくれるか。です。